

一般

**平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)**

評価対象事務事業名		ごみ焼却施設作業環境管理事業			事業コード	1426
担当課等	所属名	環境部 クリーンセンター		担当係名		
	課長名	田中茂行	担当者名	稲葉 千晶	電話番号	5217

**1. 事務事業の基本情報**

総合計画体系	施策の柱	環境との共生	コード 6	施策	生活環境の保全	コード 1
	基本事業	環境衛生の確保	コード 1	関連予算 費目名	一般会計 4款 2項 3目 安全衛生管理事業(001-02)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度      ⇒(開始年度 10年度～)					
事務事業の概要	労働安全衛生法等関連法令に基づいて作業環境測定を実施し、職員の作業環境の評価を行い、労働安全衛生の確保に必要な措置を講じる。					
根拠法令等	労働安全衛生規則第592条の2第1項					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
作業環境測定を含めダイオキシン類ばく露防止対策については、平成11年12月2日付け基発第688号通達により行われてきたが、平成13年4月25日付け基発第401号通達により防止策の具体化が示され、対策の推進を一層計画的に図ることになった。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
特になし。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどうか変化したか。今後の見通しはどうか						
特になし。						

**2. 事務事業の実施状況(Do)**

①対象 <small>(誰を、何を対象としているのか)</small>	焼却施設内保守点検作業職員(DXN類ばく露防止対策呼吸用保護具レベル1相当品着用対象者)	⇒	②対象指標 <small>(対象の大きさを示す指標)</small>	A. 焼却施設内保守点検作業職員 B. C.	単位	人
③手段 <small>(事務事業の内容、やり方、手順)</small>	22年度実績(22年度に行った主な活動) 焼却施設内作業場の空気中のダイオキシン類濃度(総粉じん濃度)を測定し、作業環境の評価を行い、管理区域に対応する安全衛生対策を講じた。測定は業務委託による。 盛岡市クリーンセンター作業環境測定業務委託(840,000円) ・A測定及びB測定 8箇所各2回 ・併行測定 8箇所各1回  23年度計画(23年度に計画している主な活動)  作業環境測定の実施	⇒	④活動指標 <small>(事務事業の活動量を示す指標)</small>	A. 測定作業場数 B. 保護具等購入費 C. 施設改善費	単位	箇所 千円 円
⑤意図 <small>(この事業により対象をどのように変えるのか)</small>	焼却施設内保守点検作業に従事する職員の安全な作業環境を確保する。	⇒	⑥成果指標 <small>(意図の達成度を示す指標)</small>	A. 健康被害発生数 【指標の性格:○上げる ●下げる ○維持する】 B. 第1管理区域達成率(第1管理区域総数)÷(作業環境測定箇所総数)×100 【指標の性格:●上げる ○下げる ○維持する】 C. 【指標の性格:○上げる ○下げる ○維持する】	単位	件 %
⑦結果 <small>(上位基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するか)</small>	環境衛生が守られている	⇒	⑧上位成果指標 <small>(上位基本事業の成果指標)</small>	焼却処理施設での年間処理量(単位:t) 資源ごみ処理施設での年間処理量(単位:t) 粗大ごみ処理施設での年間処理量(単位:t) 生活公害に関する苦情件数(単位:件) 市営墓園利用率(市営墓園使用区画数÷市営墓園墓地数)(単位:%)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	焼却施設内保守点検作業職員	人	43	42	37	37	37	37	25年度 37
対象 指標B									年度
対象 指標C									年度
活動 指標A	測定作業場数	箇所	8	8	8	8	8	8	25年度 8
活動 指標B	保護具等購入費	千円	2076	2059	1333	1333	1320	1320	25年度
活動 指標C	施設改善費	円	0	0	0	0	0	0	25年度 0
成果 指標A	健康被害発生数	件	0	0	0	0	0	0	25年度 0
成果 指標B	第1管理区域達成率((第1管理区域総数)/(作業環境測定箇所総数)×100)	%	100	100	100	100	100	100	25年度 0
成果 指標C									年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	2,916	2,899	2,173	2,173	2,160	2,160	*****
財源 内訳	④国	千円							*****
	⑤県	千円							*****
	⑥地方債	千円							*****
	⑦一般財源	千円	2,916	2,899	2,173	2,173	2,160	2,160	*****
	⑧その他	千円							*****
	合計(④~⑧)(=A)	千円	2,916	2,899	2,173	2,173	2,160	2,160	*****
	延べ業務時間数	時間	48	48	48	48	48	48	*****
	職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)	千円	192	192	192	192	192	192	*****
	トータルコスト(A)+(B)	千円	3,108	3,091	2,365	2,365	2,352	2,352	*****


3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 盛岡市クリーンセンターダイオキシン類へのばく露防止推進計画の取り組み事項が具体化されている。
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	理由: ↳ 「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでもいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: ↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: ↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input checked="" type="radio"/> その他
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 向上余地がない	その内容: 法令上作業環境管理の対象になっていない作業場所についても測定することにより、現状の実態把握が可能になり、改善に寄与することができる。
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: 事業者として法令上の遵守義務に抵触し、作業環境管理の状況把握及び対策が困難になる。
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input type="radio"/> 類似事業がある <input checked="" type="radio"/> 類似事業がない	事業名: ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> できない 理由:
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 削減できない	その内容: 適切な作業環境を維持する範囲内では、防じんマスク等関連消耗品の購入数量の低減程度は可能だが、大幅なコスト削減には至らない。
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 作業環境の測定に係る時間が業務の大半を占めることから、削減は困難である。
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 事業者である市に実施義務があることから、適正である。
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 事業者である市に実施義務があることから、費用負担については適正である。

#### 4. 事務事業の改革案(Plan)

改革／改善方向	<p>①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など)          ※複数ある場合は、代替案その1、代替案その2とすること          作業環境管理事業については、その測定箇所、頻度など法令の許す範囲内で随時見直すことを継続する。</p> <p>②改革、改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか？ それをどう克服していきますか？          (関連部門や全庁的な調整の必要性、トップへの要望も含む)          ダイオキシン類へのばく露防止対策のほか、新たに作業環境管理を行う項目(熱中症予防のため暑さ指標の計測や騒音ばく露の防止等)が生じた場合、業務分担・予算措置・具体的な手法の検討などの対応が必要となる。</p>
---------	--

#### 5. 課長意見

一次評価	<p>(1)一次評価者としての評価結果</p> <p>① 必要性           ● 妥当           ○ 見直し余地あり          :          ② 有効性           ● 妥当           ○ 見直し余地あり          :          ③ 効率性           ● 妥当           ○ 見直し余地あり          :          ④ 公平性           ● 妥当           ○ 見直し余地あり          :</p>	<p>(2)全体総括(振り返り, 反省点)</p> <p>この事業は、労働環境の視点において、適切な作業環境を維持することが目的であることから、毎年度確実に事業を実施しており、今後とも現場職員の健康のため適切に取組む必要がある。</p>							
今後の方向性と改革改善案	<p>(3)今後の事務の方向性(改革改善案)</p> <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 終了</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 継続</td> <td rowspan="3"> <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)  <input type="checkbox"/> 改革改善を行う  <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携                 </td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> </tr> </table>		<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止		
<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携							
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止								
 <p>方向付けの理由と改革改善の内容</p>									